

楮（こうぞ）の植付けを実施しました

本年3月28日（木）、当センター内の農園において、和紙の原材料である「楮（こうぞ）」の植付けを行いました。

「石州和紙」を特産品とする当地域では、かつて楮栽培が盛んに行われていましたが、近年は高齢化等により栽培する農家も減少し、供給が不足している実情にあります。

そこで当センターでは、島根県や浜田市をはじめ、関係者の方々の御協力を得て検討を重ね、このたび正式に栽培を実施する運びとなったものです。

今回は、約2,500㎡の農地に、約1,000株の楮の苗を植え付けましたが、順調に生育すれば、初年度で約200kgの収穫が見込まれ、次年度以降は更に多くの収穫が期待されるところです。

本取組によって、地域への貢献だけでなく、社会貢献に寄与することで、作業に当たる訓練生にもプラスの効果が生まれることを期待しています。



昨年、楮を試験栽培した際の様子